

開催実施要項

- 1 大会名 令和2年度 第43回福岡県高等学校柔道選手権大会南部ブロック予選会
兼 第43回全国高等学校柔道選手権大会福岡県予選大会南部ブロック予選会
- 2 主催 福岡県柔道協会
- 3 共催 福岡県高等学校体育連盟
- 4 後援 スポーツ庁・福岡県教育委員会・(公財)日本武道館・(公財)講道館・朝日新聞社
日刊スポーツ新聞社・NHK
- 5 主管 福岡県高等学校体育連盟南部ブロック柔道専門部
- 6 期日
 - (1) 開始式 令和3年1月17日(日) 10:20～
 - (2) 競技 令和3年1月17日(日) 10:30～ 女子個人 ⇒ 男子個人の部
8:20～ 受付・健康記録表提出
8:45～9:15 個人計量
※男女個人の計量は+1kg迄認める。
 - (3) 表彰式 令和3年1月17日(日) 15:00～
- 7 会場 久留米アリーナ 畳敷き武道場 久留米市東櫛原町 170-1 TEL0942-39-7371
- 8 競技規則
 - (1) 試合は国際柔道連盟試合審判規定で行う。
 - (2) 試合時間はすべて4分とする。
 - (3) 「優勢勝ち」の判定基準
個人試合は「技あり」または「僅差」以上とする。試合終了時に技による評価が同等の場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。
 - (4) 個人試合において、「同時反則負け」の場合は、次の試合の出場者は延長戦(ゴールデンスコア)で決める。延長戦(ゴールデンスコア)は時間無制限とする。
- 9 競技方法 (1) 個人試合は男女ともトーナメント戦とする。
- 10 引率・監督について
 - (1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。個人の場合は校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。
 - (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 11 監督の役割
 - (1) 監督は自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。
 - (2) 監督の行為・言動
 - ① 試合が止まっている間(「待て」から「始め」)のみ、選手に対し指示を与えることが出来る。
 - ② 次の行為を禁止する。
 - ア 試合が続行している最中に指示を出すことや試合中に立ち上がること。
 - イ 対戦相手や自身の選手を侮辱する言動。※新型コロナウイルス感染予防措置として、試合中の大声での指示や指導は、大会申し合わせ事項により、禁止とする。

(3) 罰則規定

① 1回目は審判員が合議の上、口頭により「警告」を与える。

② 2回目は審判員が合議をし、大会委員長または審判長に布告の上、大会委員長または審判長の責任のもとに、その試合が終わるまで監督席から退場させる。

※次の試合からは、監督席に座ることはできるが、その後も改善されない場合は、大会期間中をとおして、監督席への着席を認めない。

12 参加資格

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。

(2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加資格を得た者であること。

(3) 全日本柔道連盟に登録された者（チーム）であること。

(4) 平成14年4月2日以降に生まれた者（令和2年4月2日現在、18歳未満であり、第1・2学年に在籍）同一学年での出場は1回限りとする。

(5) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）

ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、柔道専門委員会が調査し、高体連会長の承認があればこの限りでない。

(6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。

(7) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。

(8) 参加資格の特例

ア 上記(1)(2)に定める生徒以外、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ、本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、2学年までとする。

(9) 脳震盪について、選手および指導者は下記の事項を遵守すること。

ア 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。

ウ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

エ 当該選手の指導者は、大会事務局及び（公財）全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

(10) 皮膚真菌症（トングランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

(11) 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策については、別途定める。事前に出場校に連絡するとともに大会ホームページに掲載する。参加者は、主催者が定める新型コロナウイルス感染症の感染予防措置を必ず遵守すること。なお、試合中に感染予防措置を遵守できない参加者には、参加の取り消しや途中退場を求めることがあり得る。

13 参加制限

(1) 男子個人試合は、次の5階級に分けて行う。

①60kg級 ②66kg級 ③73kg級 ④81kg級 ⑤無差別級

各校からの参加選手は4名以内とし無差別級については8名以内とする。

(2) 女子個人試合は、次の5階級に分けて行う。

(①48kg級 ②52kg級 ③57kg級 ④63kg級 ⑤無差別級)

各校からの参加人数制限は設けない。

14 参加申込 (1) 高体連の参加申込みに記載される生徒個人情報について
利用目的等

・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの記載

・参加資格の確認(年齢・転校等)

・競技成績については、学校名・氏名・成績(記録)のみ公表する事とする

参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する
旨の承諾を得たものとする。

(2) 期 日 令和2年12月24日(木)

(3) 申込先 〒837-0917 大牟田市大字草木852

大牟田高等学校内 杉野健次郎 宛

15 参加負担金 個人 1人 500円

※参加負担金は大会当日に徴収いたします。

16 表 彰 団体・個人とも「4位」まで表彰を行う。

17 取得制限 男女各階級4位まで県大会の出場権を得る。

令和3年1月31日(日) 男女個人試合 [会場]九州産業大学(大楠アリーナ)

18 その他 (1) 柔道衣コントロールは、選手本人の責任で練習会場にて事前に行う。試合場で疑
義のある場合は当該審判員が測定、ルールに則り判断(反則負け)する。

(2) ゴミの持ち帰りにつきましては、各学校でお願いします。

(3) 座席の場所取りは禁止します。

(4) 試合の組合せは、専門委員会で抽選し決定する。

(5) 本大会は無観客で行います。今後、新型コロナウイルス感染拡大防止策で、行政機関よ
り大会中止の指示または勧告された場合は、大会を中止することがあります。

(6) 新型コロナウイルス感染に関する対応について、別紙大会開催にあたっての注意事項を
出場選手に配布すること。

19 問合せ先 大牟田高等学校 杉野 健次郎 TEL0944-53-5011